

◇東洋大学井上田了記念学術センター・

大谷大学真宗総合研究所共同研究

「井上田了と清沢滴之の研究」

第二回共同研究会

十二月九日(土)～十二月十日(日)

於 大谷大学湖西キャンパス

セミナーハウス

「田了の『中』と滴之の『中』」

東洋大学教授 田村晃祐氏

マイケル・バイ氏

・ 西藏文献研究班

◇学術講演会

十一月十四日(火) 午後四時十分～

於 第五会議室

「『現観莊嚴論』と『善説金鬘』について」

デブン寺ゴマン学堂長

ケンリンポチエ・ツルティム・

ブンツォク氏

永観の念仏観
ロバート・F・ローズ助教
デュルケム社会学における生と死
寺林 脩助教授

大谷大学所蔵「老子八十一化図説」について
佐藤義寛助教
情報技術社会における教育メディア
藤田昭彦教授

真宗総合研究所

◇真宗総合研究所委員会

十一月九日(木) 午後一時～

於 第四会議室

◇「指定研究」チーフ・庶務連絡会

十月十日(火) 午後十二時十分～

於 第五会議室

◇「今日の実践神学」

マールブルク大学教授

ゲルハルト・マルセル・マルティン氏

Ⅱ、十月三十日(月) 午後四時十分～

於 多目的ホール

「宗教学と宗教対話」

マールブルク大学教授

○「指定研究」研究会

・ 国際仏教研究班

◇大谷大学・マールブルク大学共同研究

「浄土真宗と福音主義神学の対話」記念講演

Ⅰ、十月二十三日(月) 午後二時半～

於 多目的ホール

「今日の実践神学」

マールブルク大学教授

ゲルハルト・マルセル・マルティン氏

Ⅱ、十月三十日(月) 午後四時十分～

於 多目的ホール

「宗教学と宗教対話」

マールブルク大学教授

◇第六回公開研究会

十一月十七日(金) 午後六時～

於 尋源館会議室

「英語の授業における問題点」

報告 浅若裕彦専任講師

◇第七回公開研究会

十二月一日(金) 午後四時半～

「第一学年の授業における問題点」

報告 山本和彦専任講師

◇第五回公開研究会

十月二十日(金) 午後六時～

於 第五会議室

「第一学年の授業における問題点」

報告 山本和彦専任講師

◇第六回公開研究会

十一月十七日(金) 午後六時～

於 尋源館会議室

「英語の授業における問題点」

報告 浅若裕彦専任講師

◇第七回公開研究会

十二月一日(金) 午後四時半～

「第一学年の授業における問題点」

報告 山本和彦専任講師

於 第四會議室

「大学での学生の学びについて」

— 大学生の学力低下問題を手がかりにして —

京都大学高等教育教授・システム

開発センター助教授 石村雅雄氏

◇ 第八回公開研究会

十二月二十二日(金) 午後五時

於 第五會議室

「大谷大学におけるフランス語(第二外国語)について」

ディディエ・ヴェステル助教授

「What to Teach and How to Teach」

— 授業改善模索中 —

京都大学教授・本学非常勤講師

岡田伸夫氏

◇ 第四回研究会

十一月十七日(金) 午後五時五十分

於 第五會議室

「デジタル画像作成の現状と課題」

報告 箕浦暁雄研究補助員

◇ 第五回研究会

十二月二十二日(金) 午後五時五十分

於 第四會議室

「デジタル画像作成の諸問題」

報告 片岡 裕教授

西洋哲学・倫理学会

◇ 秋期公開講演会

十二月十四日(木) 午後四時十分

於 尋源館講堂

「社会主義とマルクス主義の現在」

— ソ連崩壊後十年 —

神戸大学名誉教授 清水正徳氏

宗 教 学 会

◇ 秋期公開講演会

十二月十二日(火) 午後四時十分

於 尋源館講堂

「藝道について」

宝塚造形芸術大学教授 倉澤行洋氏

社 会 学 会

◇ 社会学ワークショップ(二泊研修会)

十二月五(火)、六日(水)

教員・学生四十名参加

国 文 学 会

◇ 平成十二年国文学会

十一月四日(土) 午後一時

於 尋源館講堂

山本唯一先生追悼法要

「学歌のこと」 片岡 了教授

中 国 文 学 会

◇ 中国文学卒業論文中間発表会

十一月十四日(火) 於 談話室

「晁衡試論」 片岡梢

「中国における太陽神話」 宅間真樹子

「玄武考」 羽尻智一

「教と陰陽五行に関する研究」 前勝之

「狐狸考」 村上奈苗

「中国宝飾考」 多田恵梨

「金鳥考」 服部里美

「女媧と伏羲について」 出野裕子

「中国における児童教育問題」 富川純光

「日中の鬼」 中園幸裕

「花鳥画の発生と展開」 南村美保

(参加者) 河内教授、若槻教授、佐藤

助教授、李助教授、渡部助教授、浦山

講師、特別研修員、大学院生、学部生
等六十名

英 文 学 会

◇大谷大学英文学会

十一月二十二日(水) 午後四時十分

於 三一〇一教室

〈研究発表〉

「ディケンズ『骨董屋』の挿絵について」
甲斐清高

「学習フローをサポートする教育システムの可能性」

—構成主義教育とCAIの融合—

川田隆雄

国 際 文 化 学 科

◇『海外滞在体験を語り合う会』

十一月十四日(火) 午後四時

於 一二二三教室

約二十人の学生が参加。海外留学での体験を聞くことができた。